川原田弘子議員が総括質疑

決算特別委員会は3つの分科会を設置し、9月29日から局ごとに審査を行った後、10月12日に川原田弘子議員がなお残された課題について、市長・副市長に総括質疑を行いました。

外郭団体の改革について

Q 海上アクセス、住宅供給公社、舞子ビラの3者について、あり方検討委員会から、厳しい中間まとめが出されている。今後、市長・議会・市民に厳しい決断が迫られるはず。市民に、理解してもらうよう、丁寧な説明責任が必要と思うが？

A 国の方針もあり、課題の大きい団体についてあり方検討委員会を設置し、提言などはホームページに掲載し、記者会見も行った。「次の世代に負担を残さず、負担を先送りしない。」考えでスピード感を持ち、改革を断行する。

要望 市民は会計の専門家ではないので、経緯も含めてわかってもらえるよう市長から説明してもらいたい。

発達障がいと不登校について

Q 発達障がいが原因で不登校になる児童も多い。明石市に教育を受けながら治療も受けられる県立の心理療養施設があるが、福祉の街神戸として、こうした施設を設置すべきと考えるが？

A 本市では、発達障がい児に対し、子ども家庭センターで療育相談等、総合療育センターで外来診療、理学・作業療法などを実施している。児童養護施設でも、国の基準を超えて対応職員を配置しており、家庭療法を実施している。

要望 児童養護施設で実施するのであれば、支援の強化を。

その他の質疑項目

1）NPOの育成について
（ソーシャルビジネス・NPOが育成される取り組みを）
2）医療産業都市について
（一般の雇用や中小企業が潤うような広がりの取り組みを）

「光の都」神戸が着実に前進

民主党神戸市会議員団がかねてより市長に提言してきた滞在型夜景観光の「光の都」神戸が一部実現の運びとなりました。

フルーツフラワーパークにおいてこの秋から冬にかけて『神戸イルミナージュ2011』が開催されます。

フルーツフラワーパークの中央広場を中心に、園内を約300万球のLEDイルミネーションで装飾し、神戸の新たな観光資源として、さらに東日本大震災の被災者支援につながることをめざして開催されます。

☆会　　期：平成23年11月1日～平成24年1月17日
☆開催時間：17時30分～22時(点灯時間は21時30分まで)
☆観 覧 料：当日　大人1,000円、小人500円
　　3歳未満は無料
　　前売　大人800円、小人300円

[イルミネーション装飾のイメージ図]

また、三宮からビーナスブリッジと神戸ハーバーランドをめぐる「夜景鑑賞バス」モニターツアーを実施することになりました。

◇運行日
　10月　　：1日、2日を除く毎週金曜、土曜、日曜日
　11月～翌年2月：毎週土曜日
◇出　発　時　間：17時、19時、21時の3便
◇ツアー参加料金：200円　(約2時間のコース)
◇お問い合わせ先：神姫観光 三宮旅行センター
　　電　話：078-231-2166

第一分科会
理事
川原田弘子（垂水区）
大寺まり子（兵庫区）
平木ひろみ（中央区）

第二分科会
副委員長
人見　誠（北区）
川内きよなお（垂水区）
藤原武光（垂水区）
岩田よしあき（西区）
伊藤めぐみ（北区）

第三分科会
前島浩一（西区）
たじ裕規（灘区）
さきもと祐治（須磨区）
よこはた和幸（東灘区）

副議長
池田りんたろう（北区）

監査委員
大井としひろ（須磨区）